

KOLA

岸和田

オリエンテーリング協会

・編集部・ 〒596

岸和田市西之内町508

1989・寺田 保

第72号 平成元年11月3日(金)

OTTERSTORP

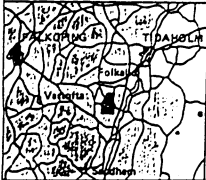
Skala 1:15 000 Ekvidistans 5 m

Grundmaterial: Willy Jensen Forest Maps
Fältarbete: Kurt Rundqvist
och ritning: Fotografisk Produktion AB
Repro: Göta Älvdalens Fototryck AB
Tryck: Juli 1989, R 1011
Godkänd: Ernö Zarka, Janos Söber
Kartkontroll IOF: Carl Isenmann
Kritik kontroll IOPT: IF Sisu
Upphovsrätt: IF Sisu

LOKALA TECKEN

Jordkällare/Liten ruin

ÖVERSIKTSKARTA

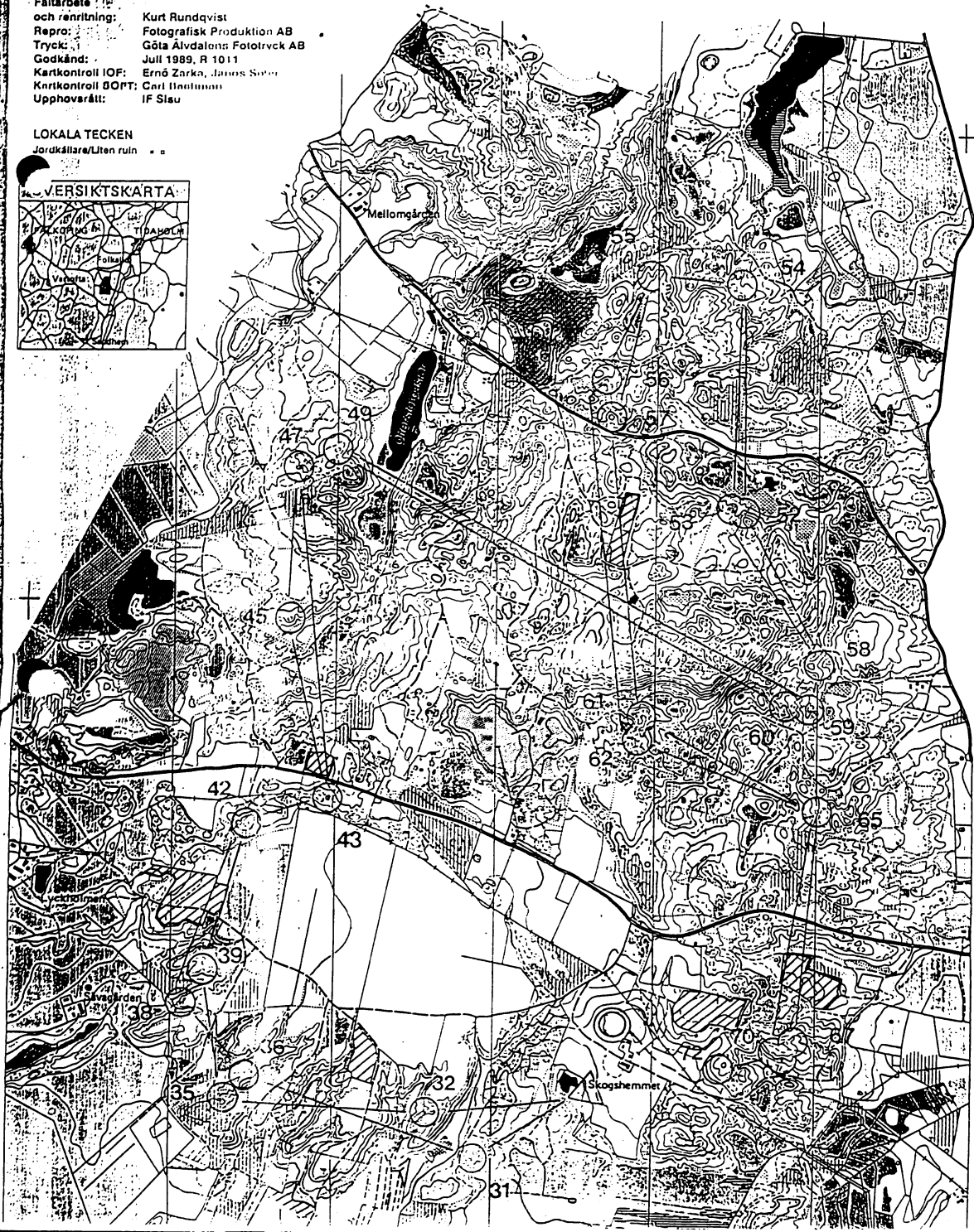


Stafettkarta



Svenska Orienteringsförbundet
R 1011 Västergötland

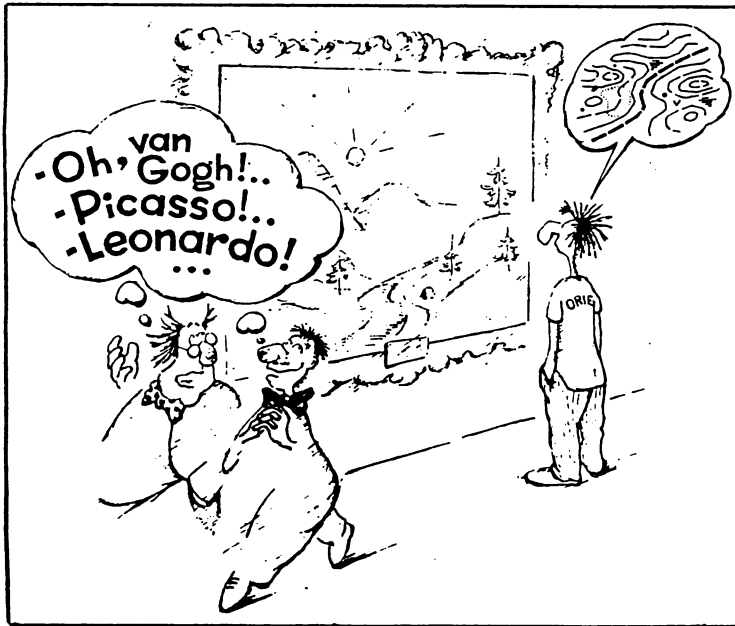
Men



WCCリレー男子、全二ノス地区
日本からも越後翼選手チームが出場しました19位(参考)

楽しいです! O L i n g ?

8、9月とO L i n gヲさして戴きまして 木当に 楽しい人生の一ページをつくらして戴きました。いつも瀬戸さんが 言われていますように O Lは参加して初めて その楽しさ 代五味を味わせて戴くものと膚で感じさせて戴きました。今回の参加させて戴いたものは ナイトが中心でしたが またこれらも おつなものでした、そのさいたるものは 倉敷のナイトO L 豪雨の暗闇の中での競技 こんなことが外の競技で考えられるでしょうか? わたしもこのころ少し体調を崩していたので ふわんを感じていたのですが 無事競技を終えてゴールした時 正直言ってほっと致しました。またその後のアフターO L 今まで一度もお会いしたことのない方々と 気さくにお話しさせて戴きました 確か就寝したのが AM 4:00ごろだったと思います。翌朝 寝不足が祟ったと思いますが 少し走るのに息切れがしました。そのためランキングをHNクラスにしていたのですが O L Cきびの方からおもしろくないかも知れませんよ、とコメントを戴きましたが 私にはHNクラスがちょうど良かったですし楽しませて戴きましたし また 息子の”みやげ”も戴きまして 本当にありがとございました。これからも 多にO L i n gを楽しませさせて戴きたいと思っています。この場をお借りしてO Lの運営をして戴いた方々 参加に声をかけて戴いた瀬戸さまをはじめ 寺田タ 寺田ツさま他 諸先輩方々に感謝致します。 北 川 一 夫



Juri Manaev, URS



WOC リレーでゴール
タッチバーに寄り掛かる女性

OLの普及について

OLの普及については、指導員講習会のレポートとして提出するテーマでもあり、又いろんな機会を捕らえて多くの方々が提言されています。提言だけでなく現在OLに拘わっている多くの方々が、組織がたゆまぬ努力をつくっていますが、歯がゆい位に遅々として進んでいない状況です。

日本にOLが紹介されてから、まだ20数年。だのに現在OL人口は横這いどころか下降気味になり、将来に希望が無い。などと言われだしています。

確かに、将来を担うべきジュニア＝中・高校生の参加数が極端に少ない現状です。これは日本の教育現場での実状から無理からぬ面も有るようです。では、何故無理なのでしょう。一にOLがスポーツとして理解されていないからです。教育現場は勿論、社会にも理解されているとは言えないでしょう。

一般に、普及の手っ取り早い方法はマスコミ、それもTVのような視覚に訴えることだと思います。しかし、現状ではOL程TVに映しにくいスポーツは無いと思えます。テラインしかり、クラス分けしかり…。でもないですね。先日のVM'報告会で感じたのですが、国の三大スポーツの一つに位置する北欧ならではの、TV実況放送があり、ビデオハイライトを流しているようです。その画面を見て居て“絵になる”なぁと思いました。会場の設定、速報板、インタビュー台、表彰台、式とどれをとってもTVの画面として、カメラの被写体として思います。

日本では、機能性を重点に置きすぎていませんか。もっと一つ一つの場面を絵になるようにセンスを磨いてみてはどうでしょう。“磨かれた場面”は、逆に最も機能性が高められたものになることだと思います。言葉を替えて例えばテニスなどのトッププレイヤーなんかは、バレーを躍っているような素晴らしいフォームで最高の打球を繰り出しているようなものです。

又一つの大会をOLだけでなく、他のイベントとタイアップしていくことも考えられませんか。例えば、“〇〇〇L大会写真コンクール”とし、写真愛好者を会場に加えることにより、会場に賑わいと注目が集まり、又その作品から多くの人目にOLが紹介されないでしょうか。

今回の2点にしても、いろんな問題点が指摘されるでしょうが、それを検討しあってクリアしていくことがOLの普及につながると思います。ダメだ！と言うのはたやすいことですが何故ダメなのか、その原因を探り克服していく努力が重要でしょう。

私達のKOLAも、過去普及に少なからず努力をしてきました。にも拘わらず一般はもちろん会員の普及にも成果が現れていません。地理的にしんどい所だし、指導者的にもう一つだし…と思いますが、諦めることはできませんし、したくはありません。

“こんなことが…”と言うことでも結構です。どんどん提言してみてください。その一つ一つが気持ちとなってOLを素晴らしいスポーツに高めてくれることでしょう。 10

世界選手権大会 (VM) '89 報告会 in 関西

この夏、スウェーデンで行われたVM'89の報告会が、10月14日土曜日の夜に、神戸新聞会館にて“主催：WOC SQUAD JAPAN”“協力：OLP兵庫”として開催されました。『周知が十分で無く、少ない参加者になってしまいました』と挨拶されていましたが、30名からの参加者が見受けられました。

会は、まず《出田裕子さん》がスライドを使って全般の流れ、雰囲気の説明、以後、《藤井範久さん》が同じくスライドを使いながら“トレーニングキャンプ”について報告。トレーニングキャンプではテラインに慣れることを主体に一日2本のメニューをこなし、概ね余裕を持って成果を上げることが出来たようです。そしてスピードの点では、女子の場合トレーニング中キロ7分をクリア出来ていたのが、いざ本番になるとキロ10～12分と成ってしまっていた。今後、そのトレと本番とのギャップを克服するのが課題となるだろう、との事。

次に《稲葉英雄さん》から、個人予選レースをOHPを使いコースに沿ってテクニカル・メンタル両面からの報告。上位25名迄が決勝進出となり、日本チームではエース村越が、トップに遅れること僅か7分の素晴らしい成績で通過したのみでした。その予選を通過できなかったランナーの為のイベントが、今回から“B-f i n a i”として実施。《出田さん》と《稲葉さん》から報告があり、予選と同じテラインを使用するイベント。ただ、公式レースとなるのかどうかは不明だったとか。

いよいよ個人決勝《村越真さん》の話聞くことになります。レースはプランナーの意図を読み、何を求めているかを読み取る事が必要だが、今回は読み違ったといえるそうです。17.7Kmのコースは、特に後半にプランナーの意図が現されていたと言います。精神的・肉体的にタフなランナー、前へ前へと進むことのできるランナーを求めたコースであったそうです。以下、村越さんのトレーニングからの準備、テクニカル・メンタル面での報告を“リレー”も含めて聞かせて戴きました。

お話の最後には《村越久子さん》から、マネージャーとしての参加から見たVMを裏話も含め話してもらいました。日本のOL界は、選手の体力的な面にも一層のトレーニングが必要な事は言うまでも有りませんが、組織的にまだまだ大きな問題が有りそうです。近ごろ新しいニュースが入らなくなってしまった新組織ですが、早急にまたスムーズにオリエンティアの為の活動が開始してほしいものです。

会は、最後にビデオを見ながらの質疑応答なのですが、ビデオに見入ってしまいます。いろいろと解説を戴きながら見ているのですが、思わず力が入ってしまい、その疲れること。2時間の予定で始まった報告会でしたが、名残おしく終了したのは1時間近くもオーバーしてしまった10時前でした。先程のビデオは、今後SQUADでダビングをし、貸し出しがして戴けそうです。出来れば当会も、そんな機会を持ってこの興奮を皆さんにも味わって戴きたいと思います。

<T.Seto>

③ マキノ一木ノ本 (30KM).

第1日:
・1989(H1)・8月3日(木) 晴れ。

累計 97KM



⑤ 9:25 A.M. — ⑥ 16:00 P.M.

夏休み中のことでもあるし、宿泊施設が心配。今回(3回目)日帰りは無理の為、泊ることにしたが、宿泊せよにするか探すのに苦勞。賤ヶ岳近くのユースに問い合わせるもどの日も満員。民宿をあてに何とかなるさという気持で予約もせずに出かけて行く。行ってみて、さあ、大変、とても苦勞した。

才乙回目(7/25)から今回までの間、林間学舎でハチ高原に出かけていた(台風の接近 7/27~29)で風強し、こどもあって暑い日となる。(彦根地方おここの予報)

湖西から湖北に入る。海津から海津大崎にかけて桜並木。春にはさそひし桜が見事であろう。湖岸に打ち寄せる波の音、静か。親子でサイクリング。ユニーク。

「びわこ一周ですか」と。そうだと返答。「昨年やりました」との返事。子供は小学生ぐらい。ガンバラなくちや!! 風景よし、快調なペースで歩く。

ほとんどの車が通らない、時々ツーリングする単車に出くわす。

大浦の町に入る(10KM地点、11時すぎ)、少憩、早くも汗がっしょい。着おえる。

道路が奥びわこパークウェイと別れて北上。遠くに日本海方面に向うJRの特急列車が見え、自分の今の状態と比べてみる。急な登り。長いトンネル(岩熊トンネル)を10分歩く。車多い。電池をつけ注意して(相手に自分達の存在を知らせるため)進む。

排気ガスで頭と目が痛い。トンネルを出ると下り坂。水田地帯の中を通り塩津浜に出る。暑さ、排気ガスにさらされたのか、歩くスピード落ちてくる(気力も)。

湖畔の喫茶店で遅い昼食(1時すぎ)、18KM地点、疲れて食欲なく、水けのものばかり補給。とにかく暑い、目がくらみ、頭がぼろぼろしている。案外早くに車が何台も通過して行く。

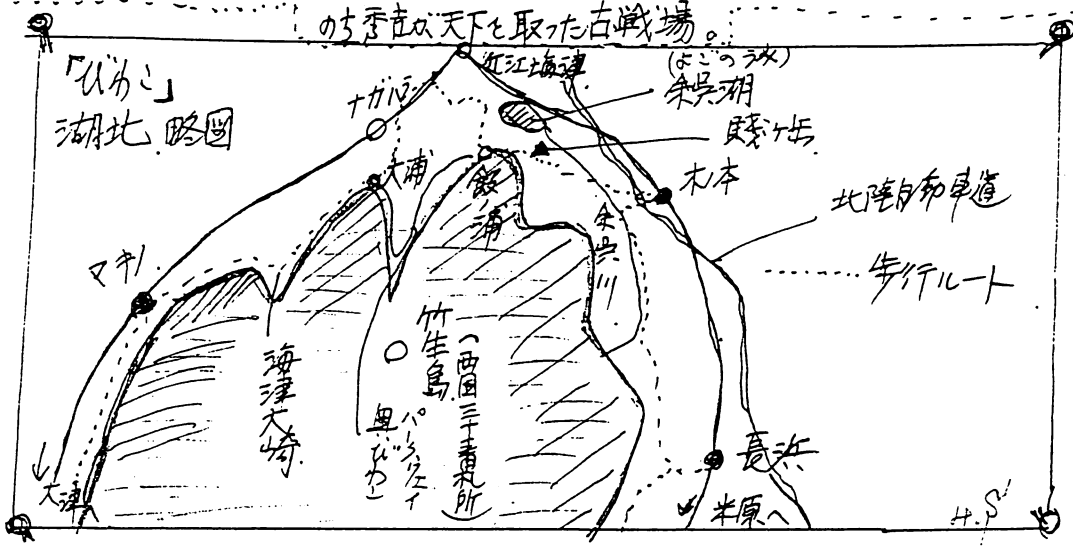
飯ノ浦(12)に入る。遊泳場。遠くから「びわこ」遊覧船の発着を告げるマイクが聞えてくる。少し行くと賤ヶ岳へ登る道路と別れ、賤ヶ岳トンネルに入る(25km)。

ここも排気ガスがすごい。タオルで口鼻をおおい、出口へ必死に歩く。何と長く感じたことか。セツと大音(林)にくる。賤ヶ岳登山ロフトのりばへ。(2時すぎ)。

この付近に民宿あり(2軒)と本に出ているので探すもなし。近くの人にたずねると、今、営業していないとのこと。→

→ おうかり!! 今夜の宿タマ(?) 一層気が重くなる。歩く足にも力が入らない。
 (付近に有名な想古寺あるも予約(ない)タマ。以テ、船付料理を食ベテ来ニヒアリ一軒)
 木ノ本方面に泊る所あると信じ馬方面へ歩く。途中民宿見つけるも満員タマ。
 馬姿行く。(4時前) 30KM。日射病にやられたのか気分が悪くなり。馬で休憩。
 (息を元氣) 丸落ち着いてから馬姿の旅行案内所へ。宿舎探してもらうとどこにも満員。
 夕つと。一軒余呉湖の北の方の民宿紹介してもらう。タクシーで行く。(5時前)。
 頭と足が熱い。冷たい井戸水で何度も冷やす。夕食。ほとんど食べられず。
 心身ともに疲れた!!。こんな事は今迄になかったこと。民宿のおばさん心配してくる。
 北陸自動車道の車の騒音もものすごい。何度も目をさます。ねむれない。さらに体調
 悪くしたみたい。

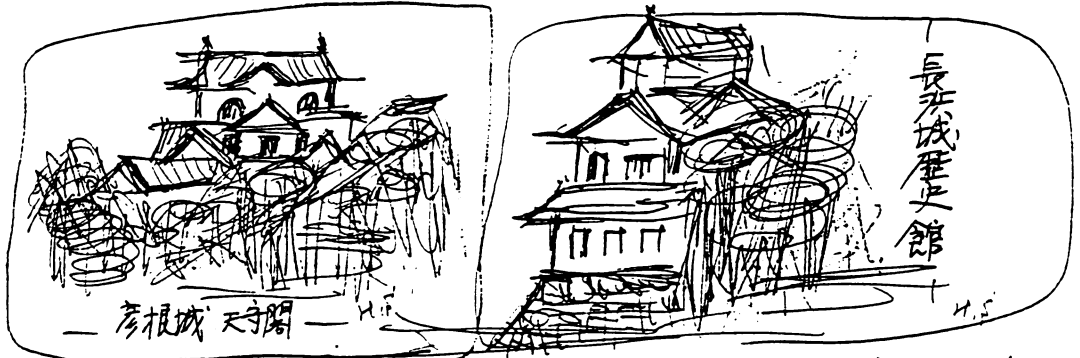
※ 賤ヶ岳 (しずおかたけ) 422m 400年前、七本槍で有名な豊臣秀吉と柴田勝家と女将の
 のち秀吉が天下を取った古戦場。



第2日: 木ノ本 - 長浜 (20KM) 累計 117KM
 ⑤ 8時すぎ ~ ⑥ 13:35 P.M.
 A.M.

1989(H1). 8月4日(金) 晴。少風あり。
 8時前のバスで木ノ本馬姿出る。彦根迄の35KM歩行を予定しているが、この朝子だて
 びこまで行けることやら。民宿(「白川屋」(泊. 7500))のおばさん心配して「今日も暑い。
 から、途中でせめて帰ったら」と忠告してくる。
 とにかく、行けるところまで行こうと心に定める。
 余呉湖から流れてる余呉川にそって南下。歩く気力が少しスピードもあがらぬ。
 早くも汗びっしょり。休憩が多い。

どうしたとか。気温上昇。11時前、10KM程か歩いていない。
 途中で断念して帰ることをさかんに考え出すが、あいにく、長浜方面へ行くバスが通っていない。考根迄は歩けばいいと判断して、何れにしても長浜方面(駅)へ出ることにする。(あと10KM程)。
 水田地帯を元気がない足で歩いて歩く。休憩時水分補給(牛乳、ジュース、お茶等)。
 川沿いの湖岸道路を通り、長浜市内へ。
 町全体が広く清潔で明るく、感じがいい。ついにJR長浜駅に到着。長い道りだった。(あと5KMの時分、とても長く感じる)1時5分(20KM)。
 予定大幅にかえらう。すぐ大阪に戻るとするが、北陸本線本数が少なく時間待ち。
 米原で乗り換え、夕方、自宅に戻る。すぐお世話になった民宿に電話をする。



④ 長浜 ~ 考根 ~ 近江八幡(白王口) (38KM) 累計 155KM
 ・1989(H1)・8月19日(土) 晴。
 前日から2週間程経ち、暑さも少しはやわらいだようだ(?)。大阪から3時間余り。
 長浜に着く。10時前スタート。体力、気力回復。

市内を抜けると、川沿いが見えてきた。湖岸の道路を行く、よく整備(歩道が)されて歩きやすい。川沿いの景観を充分に眺めながら、前進.....。
 考根市内手前で昼食。(12時歩) 12KM程。前回に比べて、無理して食べている。
 午後から気温上昇。休憩回数多くなるも仕方ない。(神社の境内で休憩)
 湖岸を進む。"大中、湖の干拓地が見えてくる。稲穂がそよ風にゆれて風情あり。近代的な家屋、畜舎が広い干拓地に点在している。
 6時前、33KM地点。バス路線が通っている広い道路に出るのに大分距離がある。(地図上で)夕陽の通り、神経がいらたうてくる。バス停を求めて歩く。
 二人とも歩き疲れて何もしゃべる元気はない。7時前、バス路に着く。(白王口) →

→ ずくに近江八幡馬又行のバスが来る。助かった!!

* 毎回交通費が相当にあつてゐる。(しかも2人分だから)
 長距離を利用する場合(片道運賃が¥1,200-くらい)。「青春18きっぷ」
 を利用すれば大幅に安かり。この夏、三瓶山、大森銀山(島根県)へ旅行した際、使用。
 (1冊 ¥1,200- <5枚づつ> 1枚 ¥2260-) 但し、春・夏・冬の特定期間のみ。
 ・1日中、普通、快速電車に乗り放題。
 1枚だけ残っていたのでこれを利用した。もつと早く知らなければ残念がる。

運賃-和泉府中~長浜 ¥2,660-
 1人 近江八幡~和泉府中 ¥1,960-
 ¥4,620-

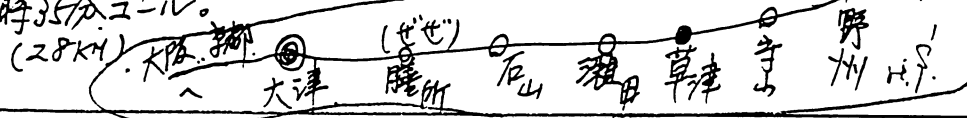
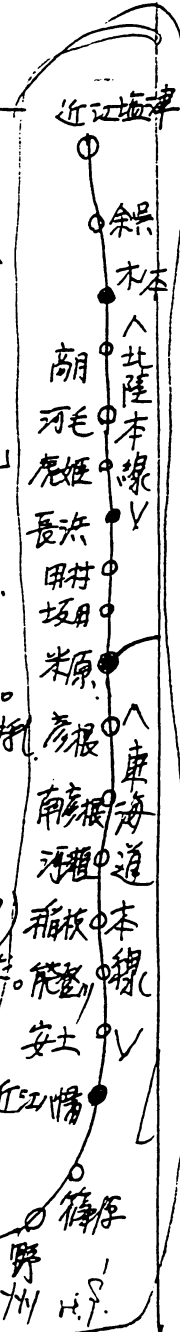
⑤ 近江八幡(自取)~草津 (28KM) 累計183KM.

⑤ 9:42 A.M. ~ ④ 16:05 P.M.
 ・1989(H1). 8月28日(月) 晴時々曇(雨)(一時)
 大阪から時間半程で近江八幡へ。夏休みも終わりに近づき何いでも達成
 したくてはと気があせる。残り距離も少なくなってきた。
 暑さも少しはましになってきたようなので、気分的にも楽。

前回の白玉口迄、タクシーで行く。(バス出たあと) 運転手さんから「頑張つて下さい」
 といふので、
 へと激励される。

さあ、元気を出して行くぞ!! 9時40分過ぎスタート。少し行くヒューズ(勸修寺)あり。
 前回予約において停つたらよかったのにも思う。天気悪く、雨が降り出してきた。
 今とさす。雨、通り過ぎてしまい、晴れてきた。気温上昇。湖岸道路で行く。

下津川神社(守山市)で昼食休憩。(時差) 15KM地点 - 近くのスーパーで物
 材を買い置き。近江盆地内に入ると、川に流入して、川が多
 くなる。しかも、この川も河床が深く、そのため、堤防が高くなっている。
 水田、集落の下方に広がっている。一見、(野洲川、草津川など典型的)
 中には、水がわけて荒れ川になっていて、川の中を道路が横断していたところもあった。
 (名前も天井川橋) 草津市内に近づくと、道路がせまく、その上、工事中のところ
 多い。その為、歩行にいく、大型のダンプが通ると非常に危険。一瞬ヒヤ!
 一身が縮む。大津や京都に、距離的に近い位置に、工場や大型店、
 住宅の開発で、急激に町全体が変ぼう(つあるとの印象を受ける。
 草津駅に16時35分ゴール。



⑥ 草津—大津(馬) (20KM) 累計 200KM.

⑤ 11:10 A.M ~ 15:50 P.M.

・1989(H1). 8月3日(木). 晴時々曇.

大阪より2時間程で草津へ。

今日で終了だと思ふに何ともいえない感動が湧いてくる!!

“心”にも余裕。

草津駅から前回の草津橋までの3KM余を快調なペースで歩く。

進むにつれて“わくわく”が次第にせまくなり、対岸の町々や山々の“さしすう”目に迫ってくる。

JR東海道本線下、手前近くで昼食(9KM地点/時前)。

東海道本線下とくぐり国道1号線に合流。一段と交通量が激しくなる。

瀬田川沿いに並ぶ三洋電機の工場群と左側に見ながら南下し。

瀬田の唐橋に来る。交代で欄干にもたれて記念撮影(1時すぎ)。

昔から瀬田の唐橋を制するものは、京をも制するといわれ、幾多の戦いがあった所でもある。橋の上からの風景絶佳。北の方に瀬田川大橋や、その向に近江大橋が見える。湖岸の歩道を歩く。よく整備されていて、気持ちいい。

近江大橋入口付近で(14KM地点)記念撮影。大津市内に入る。(2時前)。

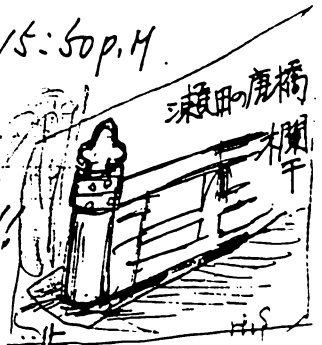
『^{きんせうじ}義仲寺』に寄る。拝観(¥200)。1184年源義経と戦って敗れた源(木曾)義仲とむすう。松尾芭蕉が『奥の細道』を紀行したのが今年で300年目にあたる。芭蕉は生前に、何度もこの寺を訪れて宿舎としていた。

元禄7年10月12日(1694年)芭蕉が大坂で51歳の生涯を閉じたが、遺愛に「木曾殿の墓の傍に葬れ」とのことで、弟子達がこの寺に遺体を葬る。

小ぢんまりとした境内には、本堂の朝拝堂、翁堂、芭蕉の遺品のある無名庵がある。また「木曾殿と特中合せの墓とかな」(又玄)なびの石の句碑も並ぶ。

— 義仲寺・芭蕉翁墓や、虫時雨。 — 泉岳

京阪石山線沿いに浜大津方面へ。途中で左折、JR大津駅に向う。



→ 4時前、ゴール。"ひわこ"一周達成、バンザイ〜 記念撮影。

記念に"ひわこ"のキーホルダーを買う(2個)。



5 おわりに:

念願の琵琶湖一周(204KM)を達成しましたが、予定の5日間が:

7日間となってしまいました。

暑い時期の予想はしていましたが、暑せし車の排気ガスに閉口。

それに車には相当の神経をつかいました。

(特に大津〜マキノ〜木本方面)やはり安心して"歩く"道がほしかったのです。長浜〜彦根、大津湖畔など一部の所では、「歩道」がよく整備されていて気持ちよく安心して歩きました。感謝します。

事故にもあわず無事終えました。考えますれば、やはり朝早く出発(5時頃)気温の高い1〜2時頃は休憩(寺社の境内で午睡とか...)。夕方歩くのが:

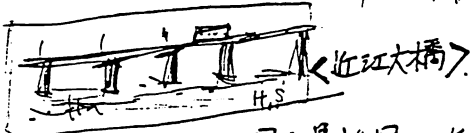
賢明です。又、馬車方式だと往復の時間も経費にも多くなる。あまり得策ではなかった。宿泊(テントも利用するが一人一人を度々変えた)短期間で集中して歩くのも方法でしょう。やはり琵琶湖は、広大で奥深く、「この水」が:

我々にとって貴重な資源であるのに、「ひわこ」の汚染が年々ひどくなっていくの心配です。歩きながら考へさせられました。

この度の貴重な体験は今後何らかの形で生かしていかたいと思っています。最後まで、長ったらしい文章におつきあいただき、ありがとうございました。

何かのお役に立てば幸いです。

6. 参考資料: "5万分の1地形図(国土地理院)

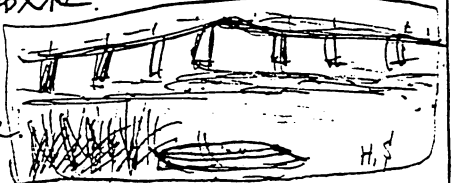


「京都東南部」、「彦根東部」、「彦根西部」、「竹生島」、「敦賀」、「近江中川」、「京都東北部」、「長浜」、「北小松」(琵琶湖大橋)

。『分県地図-滋賀』(1:25,000分の1)昭文社。

。『時刻表』(8月号)日本交通公社。

。『滋賀県の歴史』山川出版社



「美作寺」

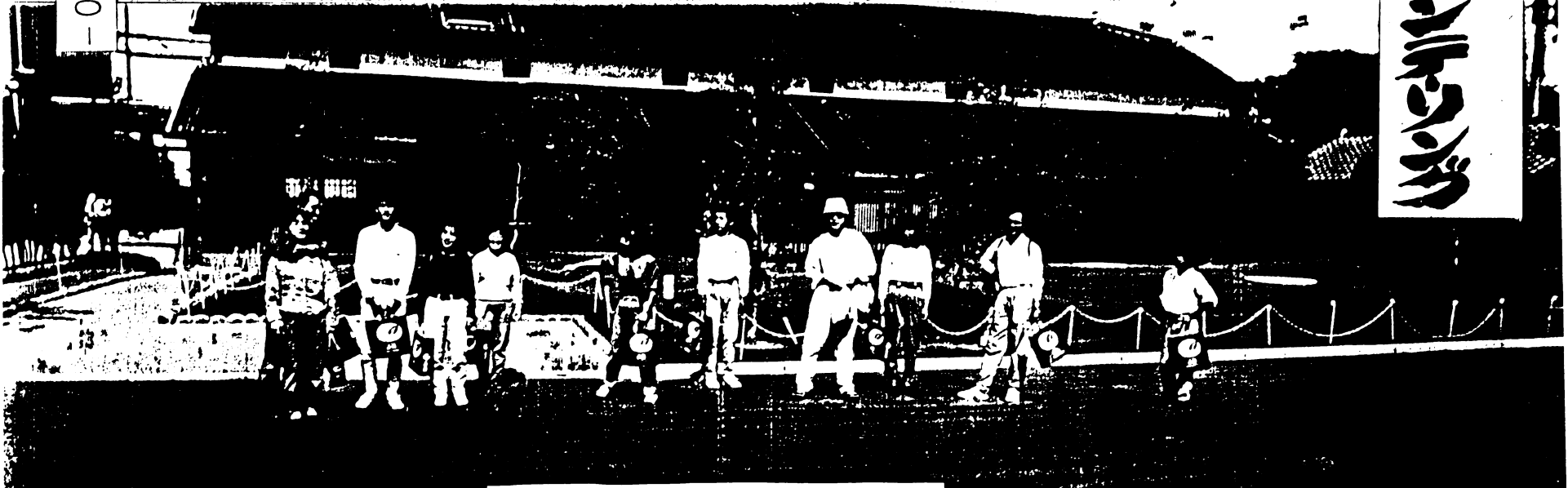
パノラマフォト

第11回
酒蔵大パノラマ



左から3番めの人はいませんか？

10



銘々おみやげの袋を持ってご帰館ね！



WOCリレースタート
風景
後ろの白く見えるバー
に地図を吊してあるそ
うな。

Staffelstart der Männer / Relay start men:
25 = Platt, USA, 23 = Olssen, SWE, 22 = Giroux, FRA, 21 = Marchiotti, YUG, 15 = Lukyanow, URS, 17 = Vis,
BEL, 16 = Ivars, FIN, 13 = Aebersold, SUI; 12 = Pollack, TCH; 5 = Zabuzinski, POL
Foto: HoGe

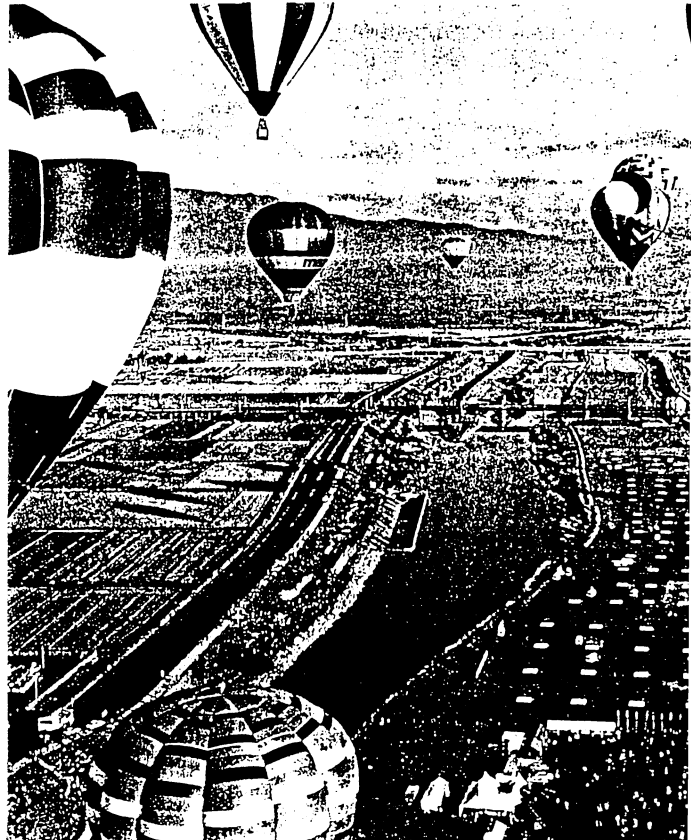


リレーのタッチ風景
柵を境にゴールした人
とスタートする人
案外のんびりとタッチ
して行くそうな。

Kerstin Haglund (l.) lächelt bei der Staffeliübergabe. Sie hat einen guten Vorsprung für die Schlußläuferin Marita Skogum (r.) herausgelaufen, der für die Goldmedaille reichen müßte.
Kerstin Haglund can afford to smile at the changeover; her lead, as she hands over to last-leg Marita Skogum (r.), should be enough to win the title!
Foto: HoGe

Aiming

西日本大会がすぐそこに近づいて来ました、だがトレーニング、走り込みは風邪等の為全く出来てません。すでに、大会通知が届き、体を伊万里へ持って行くだけとなりました。今回の西日本大会会場となる肥前、佐賀平野では右写真にあるように熱気球世界選手権大会が平行して行なわれます、この熱気球の競技方法は上空から目標地点へマーカーを落とし近い者が勝ちとか、気球を操縦し目標を目指すには地表では一つ方向から吹いている風も上層では高さによって風向きが違っていているそうです。気球を上下させ風をつかまえ半ば自由に飛べるんですね。地面を這うより大空がいいですね、だが我々は信念を持って、行ってやろう、見てやろう、走ってやろう、飲んでやろうの精神でガンバリマース。



クロスワードパズル パート III

毎度おなじみのパズルです。今回はアルファベットが何ヶ所かに入ります。
ローマ字読みでなく英語読みしてください。アルファベットを順序よく並べて答えを作ってください。もちろん賞品はあります。

1		2	3	4	5	
	♥♥	6				♦♦
7				♠♠	8	
	♣♣	9		10	♥♥♦♦	
11			♠♠♣♣	12	13	14
	♥♥♦♦		15	♠♠	16	
17				♣♣		♥♥

タテのカギ

- 1) 望遠・広角・魚眼・いろんなレンズ
- 2) 500kmのドライブ
- 3) ギニアの外交官
- 4) 剣・もんご
- 5) 花より
- 10) SPの仕事
- 13) トンネル (エラー)
- 14) 一人口より二人口
- 15) . . . 中村君

ヨコのカギ

- 1) 外れ者
- 6) 音痴にならぬよう . . 教育はしっかりと

- 7) 怪蛇 8) かじかの赤ちゃん 9) ハイヒール、モモコと
11) ごはん 12) イギリス 16) 児雷也 17) 札幌の

締切は 1 1 月 2 0 日 (消印有効)

応募要領

はがきに住所・氏名・答えを書いて (FAXでもOK)

〒595 泉大津市本町5-12 中井宝悦堂

TEL 0725 (33) 3308(代) / FAX 0725 (33) 3309

♪ ♪ ○ ☹ ☺ ☻ ☼ ☽ ☾ ☿ ☽ ☼ ☺

振るって大会参加を

11月12日(日) 太子の里府民大会の運営スタッフを募集しています。

また、運営スタッフに入らない人もどしどし大会参加をお願いします。

11月19日(日) 宝塚市民OLにもお誘い合わせの上ご参加を。

K O K A

ちやひ 日記
3話



あつまめなんかき



10月1日 酒倉OK



2
4
3

買うだけ買、荷物持ちは私



さくらOKのお話はずきま

お正月は岸和田！ これ関西OL界の常識い

1990年1月3日(水)

90KOLA新春オリエンテーリング大会

集合場所*岸和田城内 二の丸公園=駐車場なし=
(交通)南海本線「岸和田」「蛸地蔵」各駅より徒歩10~15分

集合時刻*午前10時~11時

※競技形式*ポイントOL+α ?

※使用地図*縮尺1:5000 2MAP

※クラス分*HA・HB・DA・B・N

(B・Nはグループ参加できます)

※参加費*中学生以上 一人700円

(グループの場合=一人500円 ※中学生以下、無料)

※恒例! *KOLA新春特別イベントあり

おもち…かな? いやゼンザイ? それとも…?

※また、今年もカレンダーの交換会も実施します。

余ったカレンダーが有ったらお持ちください。

申し込み&問い合わせ

岸和田オリエンテーリング協会

〒596 岸和田市 作才町 187

瀬戸 照久気付

☎0724-37-3094

事前申込み締切は、12月20日(水)です

OL大会情報

- 11/5. ⊗千里OL：阪急北千里，北千里体育館…豊中OLC 締切10/25
12. ⊗太子の里大会：大阪芸術大学，…府OL委員会 締切10月末
OLフェスティバルin平郡：近鉄生駒線平郡…07437-5-0006当麻
もみの木森林公園…広島OLC
たけべの森：岡山県御津郡…岡山OL連・吉備路
19. ⊗西日本大会：伊万里市…
⊗宝塚市民OL：西谷…宝塚OL協 締切11/11
和歌山県民OL
26. ⊗公認朝日OL：拓殖大八王子，…東京OLC 締切10/6
- 12/2～3. 10日奈良県OL3級講習会
3. 朝日関西OL：河内長野…KCSC 締切10/31
関西学連定例戦（第4戦）：
10. KOLA練習会&望年会
真備町OL：岡山県真備町…OLC吉備路
- 1/3. KOLA'90新春OL：岸和田城二の丸公園…締切12/20
7. 山口大学OL大会：秋芳町
14. ⊗第6回ウエスタンカップリレー：衣笠山 …関西学連
- 2/11. ⊗社会人OL選手権：洲本市…OLP 締切10/31
- 3/25. ⊗全日本OL大会：石川県小松市，…石川県OL協
- 4/29. ⊗隠れ切支丹の里OL大会：茨木清谷小…大阪OLC，第1日目
[公認] 申込2/17～3/10
30. 2日大会第2日目：??，…大阪OLC，
- 5/3～4 白州OL2日間大会：山梨県白州町…多摩OL [公認]
6. 中日東海ブロックOL大会：岐阜県美濃加茂市…岐阜県OL協
[公認]
13. 京大大会
- 91/10月 国体記念公認OL大会：石川県金沢市…石川県OL協 [公認]

KOLA練習会&望年会のお誘い

第1部 KOLA練習会

12月10日（日曜日）

Pm1：00より岸和田中央公園、中央の塔のある集会広場 集合。

みんなで体力を競ってもらいます。その他いろいろ考えてます。

毎年の体力を記録として残し、歳を重ねたいですね。

参加希望者は0724-38-0260寺田保へ一報下さい。

第2部 望年会

12月10日（日曜日） Pm4：00より

岸和田市商店街ニチイ前◇冬山閣◇

参加費は 金5000円です、余った場合は還付有り。

カラオケ、二次会無しよ。大勢の参加を待ってます。

1部2部共に出欠を11月末までに、0724-38-0260寺田保へお願いしま
す。